



心の耐性を育む

校長 清水 誠

今年、はっきりしない天候が続く中、夏休みを迎えることになりました。1か月前に水泳指導が始まり、6月を中心に各学年2～3回水泳指導が行われました。しかし、今月は梅雨空続きのため、泳力検定が十分できずに夏季水泳指導の参加を促すことになりました。毎年、6年生の水泳記録会に向けた指導が始まると、過去に担任した子どもとその母親のことを思い出します。

その子は、教室ではどの学習にも意欲的で、よく発表をする子でした。しかし、虚弱体質のため、発熱や腹痛で休むことが多い子でした。小柄でありながら、普段の体育の授業では、嬉々としてボールを追いかけていたりしているのですが、毎年水泳のシーズンになると表情が一気に暗くなります。小さい頃からプールに入ることが苦手だったのです。バタ足で数メートルは進みますが、立ち上がるたびに顔についた水を何度もぬぐっていました。

5年生の水泳指導では、すぐにプールサイドに上がってしまい、タオルにずっとくるまっています。家庭に様子を伝えたところ、来年の水泳記録会までに学校と家庭とでできることをしようという話になりました。夏休みの水泳指導は、母親が引きずりながら学校まで連れてきてくれました。プールの中に入ったら、個別にその子を見てあげる時間をつくり、バタ足の補助をしてあげました。

6年生になり、いよいよ記録会に向けて水泳指導が始まりました。夏休み中のプールも晴れない顔つきでしたが、そこそこ参加してがんばっていました。2学期が始まり、記録会の朝になりました。しわだらけで汚れたプールカードを見ると、家庭でどんな葛藤があったかが想像できました。母親のていねいな字で、「気持ちが悪いと言っても、必ず泳がせてください。」と書き添えてありました。がたがたと震える足で水の中に入り、スタートしました。バタ足で進みながら、何度も立ち上がって顔を拭く動作は相変わらずでしたが、25mを泳ぎ切りました。担任の自分としては、ゴールしたことよりも、この水泳記録会に参加したことに何よりも感激しました。「学校を休むかもしれない」と、半分疑ってしまった自分自身を恥ずかしくさえ思いました。

「心の耐性」は、どのようなところから育つのでしょうか。子どもの得意な分野を伸ばすことも教育であれば、苦手なことに立ち向かわせることも教育の根幹であると言えます。いつの時代からか、「個を生かす」とか「個性尊重」が学校教育のキーワードになりました。しかしそれは、子どもの好きなこと・得意なことを自由に与えるものではなかったはずです。ましてや、子どもの苦手なこと・嫌いなことを排除する教育ではないという認識でいなければならないのです。

～ 子どもたちの

社会科見学（4年）

4年担任

7月2日（火）虹の下水道館と有明水再生センター、中央防波堤に行きました。社会科でくらしに関わるごみと水の学習をしていたので、高い関心をもって見学することができました。有明水再生センターでは、実際に地下を歩いて、下水を再生水にするまでの仕組みを学びました。下水処理に微生物が活躍していることや施設内で臭気がしないことを知ると、子どもたちはとても驚いていました。中央防波堤では、残り50年と言われて埋め立て処分場を目の当たりにしました。航路に挟まれた処分場は、もう広げることはできません。ごみをもっと減らす努力をしなければならぬと感じていた子もいたようです。埋め立て地を少しでも長く使うために自分たちに何ができるのか、子どもたちと共に考えていきます。



田柄スイミングコーチによる授業（5・6年）

6年担任

7月2日（火）、11日（木）に、田柄スイミングのコーチをお招きして、水泳の学習を行いました。平泳ぎについてご指導をいただきました。平泳ぎができる子、少しできる子、まだできない子の3グループに分かれ、それぞれの実態に合わせて、ポイントなどを教えていただきました。限られた時間ではありましたが、コツをつかめた子や上達した子もいました。普段の授業よりも専門的なご指導を受けることができ、とても貴重な時間となりました。

5年生は検定や自分の目標に向けて、6年生は連合水泳記録会に向けて、それぞれ練習をがんばっていきます。



枝豆の収穫体験（2年）

2年担任

7月9日（火）の1、2校時に、吉田さんの畑に行って、枝豆の収穫体験を行いました。収穫した枝豆は、当日の全校児童の給食で提供されるということで、2年生は、張り切っていました。

畑に着いて、収穫の仕方を聞いて、作業に取りかかりました。大きく育った枝豆を引き抜くのは、2年生にとって大変でしたが、しりもちをつきながらもがんばりました。さらに、新聞紙を広げて、丁寧にさやを外すことができました。

最後に、吉田さんに質問をして、枝豆についていろいろなことを教えてもらいました。根っこに付いている成長に欠かせない菌もあるという話が、2年生にとって印象的でした。普段なかなか体験できないことを、学校の近隣で行えることは、とてもありがたいことでした。



学校生活 ～

とうもろこしの収穫体験（1年）

1年担任

11日（木）に、吉田さんの畑へとうもろこしの収穫体験に行きました。初めに、吉田さんから、とうもろこしの取り方を教えてもらいました。「ひげが多いとうもろこしの方が粒が多い」など、ひげの秘密やとうもろこしの選び方もお聞きし、みんなびっくりしていました。

次に、クラスで一列になって畑に入り、とうもろこしを収穫しました。下に強く引っばる時に力があるので、なかなかとれない子もいましたが、がんばって一人2本収穫しました。

学校に戻ってからは、とうもろこしの皮を剥き、給食室へ持っていきました。当日の給食の時間には、もぎたてのとうもろこしがゆでて出され、「ぼくたちがとったとうもろこしだ!」と言って、おいしくいただきました。



情報モラル講習会（5年）

5年担任

13日（土）に情報モラル講習会がありました。先日のグループ懇談会でも話題になりましたが、ネットやゲームを利用する際のマナーやルールについて外部の講師をお招きし、話を聞きました。SNSの仕組みから情報を投稿するとどうなるのか、長時間ネットやゲームを利用し続けることが習慣化すると依存してしまう恐れがあることについて知りました。また、友達とスマホでやり取りをする中で、どのようにしたらトラブルを避けることができるかについても具体的な場面から考えました。

ネットやゲームの利用についてももう一度見つめ直し、自分でルールを決めることが大切です。夏休み前にご家庭でもぜひ話し合ってみてください。



★お知らせ

～9月の図書ボランティア日程のお知らせ～

9月18、19、25、26日

時間は9時からですが、始まりも終わりもご自身が参加できる範囲でも大歓迎です。仕事は、書架整理や本の修理、除籍のお手伝い、可愛い季節の掲示物の作成などです。また、10月から蔵書データベース化になりますので、書籍調べの作業もあります。図書管理员さんや仲間が優しく教えてくれるので、初めてでも安心です。よろしくお願いします。

図書館担当

葉かけのつどい

7月27日（土）に、PTAと青少年委員の共催で葉かけの集いが開催されます。

午前10時開始・・・4・5・6年生と未就学児

午前11時開始・・・1・2・3年生と未就学児

場所：児童昇降口前（けやき広場）、体育館

内容：金魚つかみ、体育館レクなど